

新潟県公安委員会指定犯罪被害者等早期援助団体
公益社団法人にいがた被害者支援センター

2024/9

支援センターだより

NO. 36



- 目次 -

巻頭のことば「犯罪被害者支援について」 新潟県警察本部長 滝澤 依子
令和6年度社員総会報告
令和5年度活動状況報告
支援センターニューストピックス
被害者支援自動販売機によるご支援のお願い
ご協力者ご芳名
その他

表紙写真：長岡まつり大花火大会

巻頭のことは

「犯罪被害者支援について」

新潟県警察本部長 滝澤 依子



にいがた被害者支援センターの皆様には、日頃から、様々な場面で密接に連携いただいていることに、紙面をお借りして御礼申し上げます。

私は、以前、警察庁において、国における犯罪被害者等支援の仕事に従事をしておりました。その中で痛感したことは、犯罪被害者や御家族の被害は、身体的、精神的、経済的なものなど幅広いものであるということ、その方の置かれた状況によってニーズも異なっているということでした。お一人の被害者の方におかれても、初期に必要な支援と、中長期にわたって必要な支援で内容が異なってくることも多く、関係機関や様々な団体が支援のためにどういうことができるか、そのケースに応じて知恵を絞り、連携することが求められるものだと思います。また、犯罪被害者等に寄り添う活動をされている民間被害者支援団体の方々による相談や直接的支援の活動、団体の運営に関する御努力について伺う機会も多く、いつも頭の下がる思いでありました。

令和3年に制定された新潟県犯罪被害者等支援条例と同条例に基づき策定された新潟県犯罪被害者等支援推進計画においても、県として取り組むべきことが幅広く規定されるとともに、民間支援団体であるにいがた被害者支援センターの果たされる役割の重要性が改めて示されました。

にいがた被害者支援センターの皆様のきめ細やかで柔軟な支援は、それぞれの犯罪被害者や御家族の大きな支えとなっており、欠くことができないものです。皆様が、被害者のため、様々な研修も積まれて、献身的に尽力されていることに心からの敬意を表します。

犯罪被害者等に対する途切れのない支援を充実させていく上では、まだまだ取り組むべきことがあります。県警察といたしましても、引き続き、犯罪被害者やその御家族に寄り添った支援を行うとともに、にいがた被害者支援センターとの一層の連携に努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

令和6年度 社員総会報告&決算、顧問・役員名簿



総 会 報 告

令和6年5月24日（金）令和6年度第1回社員総会を開催しました。

* 報告事項

- ・令和5年度事業報告について
- ・令和6年度事業計画及び収支予算について

* 審議事項

- ・第1号議案 令和5年度決算承認について
- ・第2号議案 役員の選任について

以上の報告及び議案はすべて承認されました。

令和5年度決算報告

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

科 目 等	金 額
経常収益	30,465,973
受取会費	3,929,000
事業収益	9,494,200
受取寄附金等	16,084,152
その他	958,621
経常費用	28,311,288
事業費	23,244,596
犯罪被害者支援	14,071,818
広報啓発事業費	7,193,243
研修・育成事業	1,979,535
管理費	5,066,692
人件費	3,731,074
管理事務費	1,335,618
一般正味財産期末残高	19,610,102
指定正味財産期末残高	33,681,817
正味財産期末残高	53,291,919

役員名簿

（令和6年5月24日現在） 理事は五十音順

● 顧 問

新潟県知事	花角 英世
新潟県警察本部長	滝澤 依子
新潟市長	中原 八一
新潟県市長会会長	二階堂 馨
新潟県町村会会長	品田 宏夫

● 役 員

理事長	野口 祐郁	弁護士
専務理事	井口 善雄	（公社）にいがた被害者支援センター 専務理事
理 事	大花 真人	弁護士
理 事	川上 耕	弁護士 元新潟県弁護士会会長
理 事	櫛谷 晶子	臨床心理士
理 事	能登谷 巖	新潟県商工会議所連合会常務理事
理 事	佐野 英孝	医師 新潟県精神病院協会会長
理 事	山後 晴雄	（公社）にいがた被害者支援センター 支援局長
理 事	堂前洋一郎	医師 （一社）新潟県医師会会長
理 事	中曽根えり子	（公社）全国被害者支援ネットワーク 理事 交通事故被害者遺族
理 事	丹羽 正夫	新潟大学法学部教授
理 事	畠山 典子	（公財）新潟県女性財団理事長
理 事	藤澤 直子	臨床心理士 新潟県臨床心理士会会長
理 事	村山 美和	（福）新潟いのちの電話事務局長
理 事	渡邊 定行	（公社）にいがた被害者支援センター 事務局長
監 事	八木 慶太	税理士 八木税務経理事務所所長
監 事	稲餅 武雄	（公社）にいがた被害者支援センター 前専務理事



令和5年度 支援活動報告

講演・広報啓発・研修等

● 講演

- 7月 保護司指導力強化研修会（井口専務理事）
新潟少年学院職員研修・新潟刑務所被害者担当官研修（中曽根理事）
新潟市産婦人科医会学術講演会（渡邊事務局長）
- 8月 市町村担当者会議（井口専務理事・中曽根理事・山後支援局長）
- 9月 長野市企業人権教育推進協議会（中曽根理事）
- 10月 新潟地区被害者支援連絡協議会総会（井口専務理事）
- 11月 新潟中央地区保護司会市民集会・南魚沼署被害者支援連絡協議会（井口専務理事）
- 3月 新潟市犯罪被害者等支援庁内連絡会議・三条地区保護司会研修（井口専務理事・中曽根理事）
新潟中央地区保護司会自主研修会（中曽根理事）

● 広報

- 新潟交通バス車内放送（上所線・水島町線）年間
- JR東日本車両内掲示（県内全線の車両出入口脇に広報ポスターを掲示）
- 新潟日報広報掲載4回（にいがた被害者支援センター2回、性暴力被害者支援センターにいがた2回）
- NHKラジオ（年間を通じ、ランダムに広報）
- SNS（X・LINE・Yahoo!ブランドパネル）広告配信による広報
ホームページでは広告配信を実施し閲覧件数が大きく増加
トップページ 66,825件（前年比+ 2,734件）
全コンテンツ 129,148件（前年比+31,494件）
- 広報誌「支援センターだより」年2回発行（8月、3月共に6,000部）
- 性犯罪被害者支援啓発カードの配布
県内小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の全生徒にカードを27万枚配布
- イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン（年4回）

● 支援活動員研修等

- 継続講座（年12回）、直接支援（年7回）
- 全国被害者支援ネットワーク主催各種研修会参加
・質の向上研修上半期研修 9月2日～3日 2人出席 栃木
・秋期全国研修会 10月14日～15日 5人出席 東京
- 県弁護士会・法テラスとの意見交換会の開催（12月12日）21人出席
- 県臨床心理士会との意見交換会の開催（1月20日）20人出席

イオン「幸せの黄色いレシートキャンペーン」でのご協力をお願いします

イオンリテール様では地域社会への貢献の一環として地域で活動するボランティア団体等に助成する「幸せの黄色いレシートキャンペーン」を行っています。
毎月11日にイオン新潟南ショッピングセンターで買い物をされ、店内各所に設置された当センターボックスNo.13に投函していただきますと、レシート金額1%相当額の物品がイオンリテール様から当センターに寄贈されます。当センターでは、これを支援活動等に有効活用させていただきます。



令和5年度支援活動状況 電話・面接相談活動

○ 電話相談

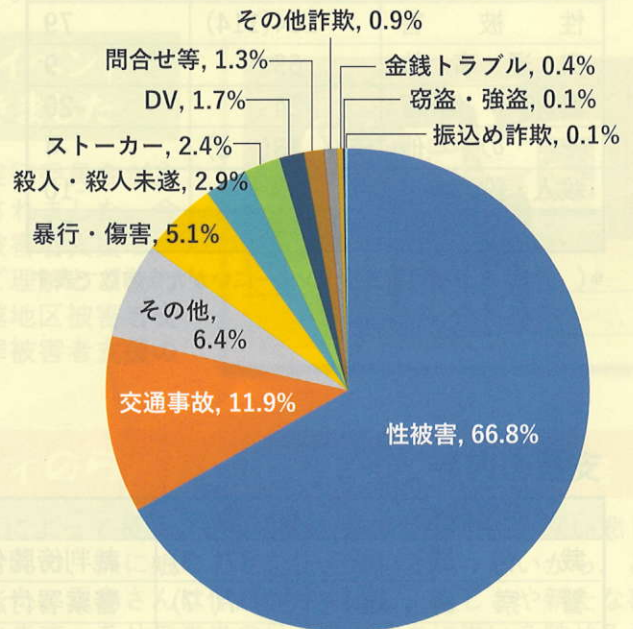
にいがた被害者支援センター 499件 前年度比－24件
 性暴力被害者支援センターにいがた 867件 前年度比＋246件
 総受理件数 1,366件 前年度比＋222件

電話相談内容の内訳

相談内容	件数	前年度比
性被害	912(789)	218
交通事故	162	-14
その他	88(45)	2
暴行・傷害	70	-4
殺人・殺人未遂	39	8
ストーカー	33(2)	0
DV	23(19)	9
問合せ等	18(12)	-4
その他詐欺	12	7
近隣トラブル	5	5
窃盗・強盗	2	-2
振込め詐欺	2	0
いじめ	0	-3
金銭トラブル	0	0
計	1,366(867)	222

*()は性暴力被害者支援センターにいがたを内数で表す

電話相談内容の比率 (%)



○ 面接相談

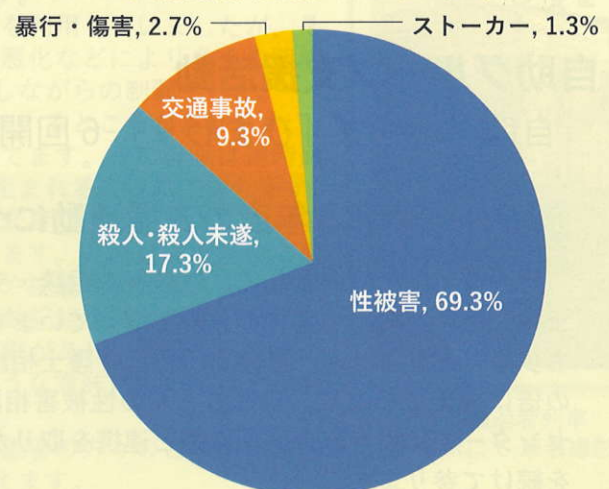
にいがた被害者支援センター 31件 前年度比－12件
 性暴力被害者支援センターにいがた 44件 前年度比－1件
 総受理件数 75件 前年度比－13件

面接相談内容の内訳

相談内容	件数	前年度比
性被害	52(44)	3
殺人・殺人未遂	13	-1
交通事故	7	-7
暴行・傷害	2	-5
ストーカー	1	-1
DV	0	-1
その他詐欺	0	-1
窃盗・強盗	0	0
その他	0	0
計	75	-13

*()は性暴力被害者支援センターにいがたを内数で表す

面接相談内容の比率 (%)



令和5年度支援活動状況 支援活動

○ 直接支援活動

にいがた被害者支援センター
性暴力被害者支援センターにいがた
総受理件数

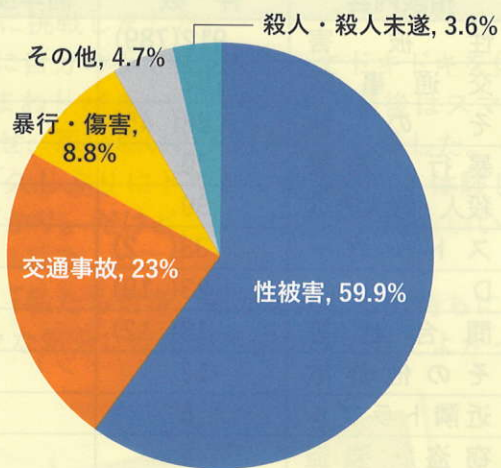
157件 前年度比－3件
117件 前年度比＋57件
274件 前年度比＋54件

支援対象の内訳

支援対象内訳	件数	前年度比
性被害	164(114)	79
交通事故	63	9
暴行・傷害	24	-20
その他	13(3)	-4
殺人・殺人未遂	10	-10
計	274	54

*()は性暴力被害者支援センターにいがたを内数で表す

支援対象の比率 (%)



支援の内容

支援内容	件数	具体的支援内容
裁判関連	37(3)	裁判傍聴付添、代理傍聴
警察関連	7(7)	警察署付添
検察庁関連	3	検察庁付添
弁護士相談	60(19)	弁護士相談付添
行政等関連機関	4(3)	保護観察所、刑務所等付添、行政窓口連絡調整等
病院・臨床心理士	55(37)	臨床心理士紹介、病院付添等
生活支援	2	家事手伝い等
自宅訪問	11(3)	訪問相談等
その他	95(45)	被害者・遺族への情報提供等
計	274	

*()は性暴力被害者支援センターにいがたを内数で表す

○ 自助グループ支援活動

自助グループ「ひまわり」6回開催（奇数月） 累計30人参加

令和5年度の支援活動について

（支援局長 山後 晴雄）

令和5年度の傾向として、性被害の相談・支援活動が電話相談、面接相談、直接支援活動（弁護士相談付添い等）の全ての分野で増えています。性被害は過去の被害に苦しんでいる方からの電話も少なくありません。直接支援では弁護士相談付添いが一番多く、病院の付添いや心理相談も前年の倍に増えています。子どもさんの性被害相談に伴い、学校等との連携も最近は増えてきました。センターでは引き続き、他機関と連携を取りながら、被害者の方々の回復の一助になるように活動を続けて参ります。

支援センターニューストピックス

第9期支援活動員採用時養成講座が始まりました

当センターにおいて相談や直接的支援を担う支援活動員を養成する講座が始まりました。新潟日報やBSNラジオにご協力いただき受講生を募集したところ県内各地から応募があり、現在6名の方が受講されています。6月から10月まで全16回開催される講座では、犯罪被害者支援の歴史や被害当事者の講演、電話相談のロールプレー、関係機関の支援活動などを学び、当センターにおいて活動をするための知識、技術の習得を目指しています。



エンジョイバスケットin上越のチャリティーイベントをつうじて当センターにご寄付いただきました

6月23日（日）上越市において、エンジョイバスケット実行委員会が主催する犯罪被害者支援のチャリティーイベントが開催されました。今年で2回目となるこのイベントでは、収益をにいがた被害者支援センターに寄付することとしており、参加された方々からご理解とご協力をいただきました。また、上越市が共催したほか、上越地区被害者支援連絡協議会等が後援するなど、イベントを通じて犯罪被害者支援の輪を広げていただきました。



絵本「エリィのらんどセル」よしらくふき 作・絵

8年前、交通事故によって長女を亡くされた星島美子さん。深い悲しみの中にいた星島さんの、孫に娘のことを伝えたいという思いから、この絵本は生まれました。星島さんは作品作りを通し、愛しさや新たな喜びが生まれたといいます。ありのままの日々の大切さに思いを馳せることのできる絵本です。ご興味のある方は、当センターまでお問い合わせください。（一冊税込1210円）



支援活動員ペンリレー

ペンネーム：EF58 61さん

私の趣味はひたすら鉄道列車に乗車することを好むいわゆる「乗り鉄」という部類に属します。

全国JR全線完乗の目標を立ててから19年目にして今年の3月に達成できましたし、その間も全国の私鉄路線は可能な限り制覇しています。

以前仕事をしていたときは主に土日休日や夏季休暇等を利用していましたが、その間に主に北海道や東北地方において自然災害や採算性悪化などにより多くの路線が廃止されてきましたので、それをこまめに十分に確認しながらの制覇でした。

ところで、この「乗り鉄」は、被害者等支援活動に似ているところがあります。

まずは実行する前に「目的」に沿って入念に計画を立てます。その計画は適時適切に修正し、限られた日数や費用の枠内で最大の効果が生まれるように工夫します。計画途中天候悪化や遅延等のアクシデントや行先希望の変更などが生ずることも少なからずあり、その都度最良の結果が出るように調整します。これは支援活動においても変わることはありません。また、乗り鉄は時刻表や鉄道営業規則、支援活動も法令規則に従う必要があり、その活動の都度細かく活動記録を残すほか、過去に同じ路線を通っても、季節や時間帯によって全く違う印象があり、同様なケースの支援においても同じ正解がない支援と同じです。そのような意味においては日々の支援活動の際にも何ら違和感がありません。

これからも、趣味とのバランスを取りながら、支援対象者の方々のご希望に寄り添いつつ、きめ細かい支援活動を行ってまいりたいと考えます。



伊賀鉄道忍者列車
（上野駅にて筆者撮影）



にいがた被害者支援センターでは、事件や事故に遭われた被害者やご遺族の方々が、安心して気持ちを話せる場として「自助グループ ひまわり」を運営しています。昨年のフラワーアレンジメント体験に続き、今年は「バルーンアート」制作体験を開催しました。

バルーンアートとは、膨らませた風船（バルーン）を捻ったり組み合わせたりする楽しい手作りアート。初心者向けの簡単なものから本格的なアート作品まで作ることができます。

今回の講師はバルーンデコレーターの星島美子さん（長岡市）。息子の充也さんがアシスタントを務めました。参加者はカラフルな風船を使ってバルーンアートに挑戦しました。

この日は新潟市、長岡市と佐渡市からご遺族が参加。初めに自分の手で風船を割ってドキドキを体験。続いて、カラフルな風船を使い、ワンちゃんやハート、ひまわりバルーン作りです。最後はスマイルマークのバルーンとビー玉を重りにしたバルーンを組み合わせ、思い思いの人形が完成しました。

参加したご遺族は「初めてだったけど面白いものだな」「久しぶりにドキドキハラハラを体験して、いい気分でした」「楽しい時間をありがとう」「毎日泣いてばかり。だけど、少しは楽しんでもいいのかと思いました」との声が聞かれました。

講師の星島さん一家もまた、交通事故の被害者遺族です。「私たち自身、何かを楽しむ気持ちになるまで何年かかりました。今日は少しでもウキウキワクワクな気分になるお手伝いができてよかった」と語りました。



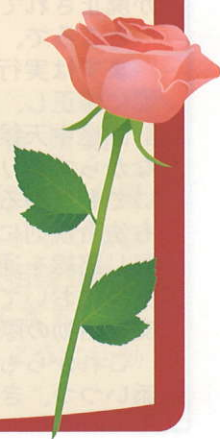
小さな絵本箱 #1



絵本 = 子どものモノ!? いえいえ 忙しくてもパパッと読めて、心を潤したり癒したりしてくれる絵本は“大人にこそ”おすすめです！
絵本専門士で広報担当Nが、絵本を紹介する新コーナー。1回目は、バルーンアート体験に因んで、この絵本です。

『ふしぎなふうせん』 〈鈴木出版〉
作：中川 ひろたか 絵：布川 愛子

「うんとこしょ どっこいしょ」と聞いて、ひらめく人は多いのではないのでしょうか。ロシアの昔話『おおきなかぶ』を彷彿とさせるこの話は、おじいさんが落ちている風船を拾う場面から始まります。息を吹き込むと、膨らんだ風船は何と歌い出し、おじいさんは宙に浮かびます。驚いたおばあさん、孫娘、犬、猫が次々と駆け付けますが、ご機嫌に歌い続ける風船は、どんどん大きくなり、一同、空に昇っていきます。さあ、誰が救世主になるのでしょうか。おじいさんは作家の中川さんにそっくりです。彼の作曲による楽譜が奥付に載っているので、風船になりきって歌ってみてもいかがでしょうか。



被害者支援自動販売機の設置による支援のお願い

にいがた被害者支援センターの行う活動に賛同し、社会貢献活動の一環として被害者支援自動販売機の新規設置、または切り替えをしていただける事業所・団体を募集しています。設置・切り替えをしていただくことにより、自動販売機の売り上げの一部が当センターに寄付されるシステムとなっています。ぜひご支援・ご協力をお願いいたします。

「被害者支援自動販売機」設置企業・団体様

(令和6年7月1日現在 設置台数 166 台)

● 新潟市

(一社)日本自動車販売協会連合会新潟県支部
(医法)青山信愛会新潟信愛病院/7台
(株)上杉興業/2台
(株)サン・メタル
(株)新潟関屋自動車学校
(株)新潟中央自動車学校
(株)新潟文化自動車学校
(株)日青堂
(株)ハヤマサービス オリックスレンタカー
(株)丸運
(株)LIXILトータルサービス新潟営業所
ガレージプロセス
小林一郎商店(新潟大学前駅駐車場)
三幸総業(株)
新潟総合警備保障(株)/2台
新潟県司法書士会
東日本高速道路(株)新潟支社道路管制センター
HondaCars新潟系列店/10台
(青山東店、新潟店、桜木インター店、青山店、牡丹山店、
南店、黒埼店、横越店、U-select新潟、U-select出来島)
丸克建設(株)
(有)オービット
(有)瀬戸川工業所
涌井建設工業(株)

● 佐渡地域

萬代電業(株)(佐渡営業所)
(株)萩田換地
萩田ビル

< 官公庁等 >

県立新潟西高等学校、県立十日町高等学校、県立松代高等学校、県立五泉高等学校、県立正徳館高等学校、県立長岡大手高等学校/2台、新潟県庁/2台、美咲合同庁舎2号棟/10台、早通コミュニティセンター、新潟地検/4台、警察本部及び各警察署に合計63台

● 下越地域

(株)水原自動車学校
(有)小松自動車
下越自動車整備事業協同組合
小柳産業(株)/2台

● 三条地域

オリロー(株)
JAえちご中越なんかん/4台
土田商店

● 長岡地域

(株)佐藤土建
(株)中越興業/2台
JAえちご中越さんとう/4台
長岡千秋が原公園/3台

● 上越地域

(株)草間組/2台
(株)ミヤトウ野草研究所/2台
(株)ローテック JAえちご上越本店
田中運輸機工(株)/2台
田中産業(株)/4台
新潟県職員生活協同組合六日町売店
萬代電業(株)/2台(魚沼・高田営業所)
雄志レジデンス

合計78台

ご協力飲料メーカー様

(令和6年7月1日現在 13 社)

(株)伊藤園
(株)コーシン
(株)塚田牛乳
(株)和光ペンディング
FVジャパン(株)
小柳乳業
コカ・コーラボトラーズジャパン(株)

サントリービバレッジソリューション(株)
新発田ヤクルト販売(株)
上越ヤクルト販売(株)
ダイドードリンコ(株)
(有)石井乳業
新潟中央ヤクルト販売(株)

ご協力者ご芳名

令和5年4月1日から令和6年7月31日までの会費及び寄付を頂いた方々を掲載させていただきました。(敬称略)

正会員・団体

新潟県市長会
新潟県精神科病院協会
新潟県町村会
新潟県精神保健福祉協会
(学法) 新潟青陵学園
新潟県弁護士会
(一社) 新潟県医師会

正会員・個人

井口 善雄	大竹 玲子	栗山 啓	佐藤 理智子	饒村 悠子
池田 伸一	大橋 純子	桑原 昭彦	山後 晴雄	畠山 典子
稲餅 武雄	荻野 佳美	甲野 勝機	反町 道夫	平尾 公子
井上 桐子	落合 光雄	小島 功	高野 義雄	藤巻 強生
宇田 正	貝瀬 尚久	小林 ひとみ	高橋 由美子	古川 憲
運上 司子	金子 英明	駒野 祐子	瀧澤 尚以	星野 理香
遠藤 和成	上村 アイ子	近藤 麻美子	橘 玲子	村山 美和
大木 満子	川上 耕	櫻井 香子	中曽根 えり子	渡邊 定行
大澤 優子	北山 桂子	佐藤 志津	中村 協子	渡辺 豊

(五十音順) 匿名希望者11名

賛助会員・団体

(公財) 新潟県暴力追放運動推進センター	(弁法) 砂田徹也法律事務所	小林石油 (株)
(公財) 新潟県交通安全協会	(株) エーアイクリエイト	新発田ガス (株)
(公社) 新潟県看護協会	(株) 大橋商会	セコム上信越 (株)
(公社) 新潟県薬剤師会	(株) コロナ	第一建設工業 (株)
(一財) 新潟県自動車練習所	(株) C・S・U	富山電気 (株)
(一社) 五泉市東蒲原郡医師会	(株) ソーゴ	豊田医院
(一社) 三条市医師会	(株) たいよう共済新潟支店	長岡舗道 (株)
(一社) 長岡市緑地協会	(株) 大創	新潟県行政書士会
(一社) 新潟県安全運転管理者協会	(株) 燕タクシー	新潟県警友会連合会
(一社) 新潟県解体工事業協会 下越支部	(株) トーア	新潟県建設業協会与板支部
(一社) 新潟県警備業協会	(株) 新潟食品運輸	新潟県民共済生活協同組合
(一社) 新潟県指定自動車教習所協会	(株) 新潟メッセ	新潟県自動車販売店協会
(一社) 新潟県自動車整備振興会	(株) 萩田換地	新潟県司法書士会
(一社) 新潟県商工会議所連合会	(株) 福田組	新潟県遊技業協同組合
(一社) 新潟市医師会	(株) 古田組	新潟県労働金庫
(一社) 見附市南蒲原郡医師会	(株) 三原田組	新潟信用金庫
(医法) 青松会 松浜病院	(株) ワールドライン	新潟総合警備保障 (株)
(医法) 敬成会 白根緑ヶ丘病院	(株) 渡大組	新潟薬科大学
(医法) 恵和会 木暮歯科	(有) 内山ダンススクール	新潟リハビリテーション大学医療学部
(医法) 健進会 新津医療センター病院	(有) マルヨシ自動車整備工場	(リハビリテーション心理学専攻)
(医法) ダイセー歯科クリニック	アドリテム司法書士法人	日本歯科大学新潟生命歯学部
(医法) 津南デンタルクリニック	沖歯科グループ	日本海エル・エヌ・ジー (株)
(医法) 根津歯科医院	柏崎総合医療センター	北越警備保障 (株)
(医法) 松崎歯科医院	頸城自動車 (株)	マルシン食品 (株)
(特医法) 楽山会 三島病院	桑原歯科医院 (下木戸)	マルソー (株)
(学法) 明倫学園明倫短期大学	県央加工協同組合	山川歯科医院
(社福) グループホームやしろだ		

賛助会員・個人

相澤 豊	板垣 隆	遠藤 記恵子	小幡 政行	工藤 和雄	香田 一男	近藤 正明	須貝 恵吉	高野 雅史
青木 和司	伊藤 一美	大島 證道	風間 康則	久保田 陽子	後藤 直樹	齋藤 謙三	菅原 次男	高野 優子
青柳 芳郎	稲餅 三重子	大澤 紀子	加地 正樹	栗賀 隆	小林 彰	齋藤 卓也	菅原 陸	高橋 一輝
安達 洋幸	今井 千恵子	太田 等	金子 和子	栗山 宣子	坂井 敬	坂井 秀哉	関 恭一	高橋 和博
阿部 隆	今田 芳明	大月 あずさ	金子 直樹	栗山 勝江	小林 澄夫	櫻井 春夫	関 洋一	高橋 高一
阿部 政志	入山 隆	大平 健二	神田 武司	栗山 祥子	古俣 英樹	櫻井 英喜	瀬藤 純	高橋 勝
石川 伊作	氏家 信彦	大矢 靖夫	鬼島 基伸	栗山 美智子	小村 隆	佐藤 亨	相馬 清吉	竹内 邦彦
石塚 誠一	内山 真理子	押見 清雄	木村 眞悟	栗山 英雄	小山 高司	佐野 稲子	高岡 光夫	田下 厚子
和泉澤 貞子	江森 謙太郎	小野 栄	久我 正作	小池 進吾	小山 晴代	佐原 菖一	高島 葉子	田中 稔

<次項に続く>

<前項から続く>

田邊 文雄	中村 俊光	野澤 修	福原 浩次	丸山 富夫	山岸 良男	渡辺 雅直	宮崎 正夫	山本 純市
田村 芳昭	中村 光春	野村 綏毅知	藤澤 直子	三上 剛明	山田 一	渡部 信子	武藤 末次	余湖 真由子
築井 一琢	鍋谷 總子	橋本 謹也	藤田 善六	水莖 芳英	山田 タミ子	細山 愼	村山 和子	横田 光義
津野 敏江	西山 正	長谷川 虹兒	古川 尚史	水野 俊一	山野 芳生	本田 恭子	森 二十男	吉田 耕二
鶴巻 信朗	二平 正司	長谷川 進	星野 浩二	宮崎 正夫	山本 純市	本間 由美子	森田 敏明	吉野 美穂子
中川 紀子	丹羽 正夫	半戸 哲夫	細野 紀雄	武藤 末次	余湖 真由子	前山 憲三	柳本 雄司	渡辺 幸子
永倉 税	庭野 カツ	半藤 千枝子	細山 愼	村山 和子	横田 光義	丸山 富夫	山岸 良男	渡辺 雅直
中倉 一浩	根津 明子	平澤 敏夫	本田 恭子	森 二十男	吉田 耕二	三上 剛明	山田 一	渡部 信子
中澤 泰二郎	野上 信子	廣川 明	本間 由美子	森田 敏明	吉野 美穂子	水莖 芳英	山田 タミ子	
中村 久子	野口 祐郁	広沢 憲隆	前山 憲三	柳本 雄司	渡辺 幸子	水野 俊一	山野 芳生	(五十音順)

匿名希望者3名

寄付・団体

(一社)新潟県安全運転管理者協会	新潟中央地区保護司会	新潟万代ロータリークラブ
(社福)新潟県社会福祉協議会	燕市保護司会	東幸町町内会
(弁法)一新総合法律事務所	長岡蒼柴ライオンズクラブ	表示灯(株)東京支店
イオンリテール(株)	長岡柏ライオンズクラブ	ミツワ興業(株)
(有)イデア	長岡地区保護司会	運転免許センター募金箱
(有)魚沼ロードサービス	長岡ライオンズクラブ	県警警務部警務課募金箱
(有)佐渡ビル管理	新潟県各所属	夏の交通安全フェア募金箱
(有)藤田量商店	新潟県警察本部各所属	2023フォーラムフェア募金箱

豊田医院(エンジョイバスケットボールin上越)
国際ロータリー第2560地区ロータリー地域協働ネットワークセンター

寄付・個人

安孫子 幸子	岩崎 治光	片沼 貴志	小出 行雄	佐藤 晃	大道寺 雅夫	田邊 文雄	橋本 良弘	山崎 堅輔
阿部 弘行	上野 仁恵	金子 和子	甲野 勝機	佐藤 京子	高岡 光夫	田伏 智	藤巻 元雄	山野 芳生
阿部 良子	宇田 正	金子 直樹	小嶋 謙一	佐藤 敏彦	高野 毅	田村 直子	星野 理香	山本 千鶴
有坂 康治	遠藤 智子	川上 耕	小林 ひとみ	末光 法博	高野 義雄	堂前 洋一郎	堀川 誠一	吉野 美穂子
井口 善雄	遠藤 英子	北山 桂子	酒井 正昭	菅井 育生	高橋 忠男	中澤 泰二郎	宮川 貴浩	若槻 直大
池 淳一	大花 真人	栗山 啓	坂上 薫	鈴木 史江	武井 慎次	中村 栄	村山 美和	若槻 良宏
今井 直樹	押見 清雄	桑原 正尚	桜井 憲一	関川 淳	田辺 顕子	野口 祐郁	八木 慶太	和田 武次

(五十音順) 匿名希望者9名

ホンデリング

新潟信濃川ライオンズクラブ	新潟北警察署	新潟県県民生活課	三流亭楽々
県警警務部警務課	新潟西警察署	富士通株式会社 NiigataHub	若松 進
新潟警察署	佐渡警察署	今井 礼世	山崎 豊

公安委員会・警察本部

新潟県公安委員会	新潟県警察本部長	総務課	教養課	広報広聴課
警務課	留置管理課	会計課	装備施設課	監察官室
厚生課	情報管理課	生活安全企画課	人身安全対策課	少年課
生活保安課	サイバー犯罪対策課	地域課	通信指令課	鉄道警察隊
刑事総務課	捜査第一課	捜査第二課	捜査第三課	組織犯罪対策課
国際・薬物銃器対策課	鑑識課	科学捜査研究所	機動捜査隊	交通企画課
交通指導課	交通規制課	運転免許センター	交通機動隊	高速道路交通警察隊
警備第一課	警備第二課	外事課	機動隊	警察学校

警察署

新潟署	新潟中央署	新潟東署	新潟西署	江南署	新潟北署	秋葉署	新潟南署	西蒲署	村上署
新発田署	阿賀野署	津川署	五泉署	燕署	三条署	加茂署	長岡署	見附署	与板署
小千谷署	小出署	十日町署	南魚沼署	柏崎署	上越署	妙高署	糸魚川署	佐渡署	



ホンデリング ～本でひろがる支援の輪～ ご家庭に読み終わった書籍はありませんか？

あなたの本が、犯罪被害に遭って身体や心を傷つけられたり、大切なものを失ったりして苦しんでいる方たちへの支援活動に繋がります。詳しくは、にいがた被害者支援センターへお問い合わせください。



にいがた被害者支援センターの活動は、皆様の賛助会費や寄付金に支えられ運営されています。皆様の温かいご支援・ご協力をお待ちしています。

【賛助会員費（年間）】

- 個人会員／一口：2,000 円 ● 団体・法人会員／一口：10,000 円 *一口以上何口でもご加入いただけます。

【賛助会費・寄付金のお振込先】

- 第四北越銀行 県庁支店 普通 5016791
口座名義：公益社団法人 にいがた被害者支援センター
代表理事 野口 祐郁
- 郵便局 口座記号番号：00530-1-84482
口座名義：公益社団法人 にいがた被害者支援センター

※ 当センターへの賛助会費・寄付金は特定公益増進法人に対するものとして、所得税、法人税等税制上、寄付優遇措置の対象になります。



研修を積んだ相談員が対応します

- ・相談内容の秘密は守られます
- ・相談に料金はかかりません

● 電話による相談

新潟 025-281-7870

長岡 0258-32-7016

上越 025-522-3133

月曜日～金曜日 10:00 から 16:00（祝日・年末年始を除きます）

● メールによる相談

<https://www.n-vsc.jp/soudan.php>

返信には数日かかる場合があります。
お急ぎの場合は相談電話をご利用ください。



全国共通ナビダイヤル 0570-783-554 受付時間 7:30～22:00（12/29～1/3までを除く）
性暴力被害者のための全国共通短縮ダイヤル #8891（はやくワンストップ）24時間365日

編集 後記

支援センターだよりは今号からリニューアルしました。当センター広報委員が企画、検討、編集を行い、発行することができました。センターの支援活動員が感じたこと、体験したことを、活動を応援してくださる皆様と共有し、これからの犯罪被害者支援を思い描けることが出来る広報誌にしたいと思っています。紙面へのご意見、ご感想などがありましたらぜひ事務局までお寄せください。（広報委員会）

支援センターだより第36号 2024年9月発行

編集・発行 公益社団法人にいがた被害者支援センター
〒950-0994 新潟市中央区上所2-2-3 新潟ユニゾンプラザハート館
TEL・FAX 025-281-2131 <https://www.n-vsc.jp/>



ホームページ